

# わくわく本だな 2月号

富山市立図書館

## 今月のおすすめ



= 1・2年  
= 3・4年  
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -



「だるまのマーくんとはいたのおばけ」(えほん) 小沢 正/作 ポプラ社  
だるまのマーくんは、ひめだるまのひめこちゃんに、森のおばけたいじを  
たのまれました。マーくんがしらべにいくと、森にいたのは、“歯いた”の  
のおばけで、“はぶらし”が、なによりもにがてらしいことがわかりました。

「ピーポポ・パトロール」 柏葉 幸子/作 童心社  
ひとしがフリーマーケットで買ったおもちゃのパトカーは、夜中にきゆうに  
ピーポポとなりだしました。そして、ほんもののパトカーと同じ大きさになったかと  
おもうと、ひとしをのせて、夜の空へとびだしたのです。



「やせいりょうりこうえん」 山岡 ひかる/作 偕成社  
“たべほうだい、500えん”のチラシにつられて、家族みんなやってきた  
やせいりょうりこうえん。でも、ながしそうめんは、つかもうとするとにげていくし、  
高い木の枝にずらりとならんだおすしには、手がとどかない。どうなっているの？



「ふるしき大研究」(ちしきの本) PHP研究所  
何度でも使えて、どんなものでも包める便利なふるしきが、見なおされています。  
ふるしきの歴史や日本文化とのかかわりのほか、いろいろな包み方・結び方、色、  
柄、作り方までを紹介した本です。



# あたらしくはいった本

## えほん



「おふとんのくにのこびとたち」 おちのりこ/作 偕成社  
ねつがあってねているひさこちゃんのおふとんの上が、とつぜんいちめんのゆきのせかいにかわりました。そして、たくさんのこびとたちがあらわれて…、あれあれ、なにかをつくりはじめたようです。



「タタはさばくのロバ」 小林豊/作 童心社  
みなし子のロバ、タタは、キャラバンの親方おやかたにひろわれて、ラクダのタムタイムとさばくたびの旅に出ました。そこでタタが見たものは、戦争せんそうできずついた馬うまたちでした。

## ものがたり



「あかちゃんペンギン」 もとした いづみ/作 ポプラ社  
ふくちゃん、とっても元気げんきなペンギンです。ほいくえんのみんなとおさんぽ中に、どうしてもおまつりに行きたくなって、こっそり列れつをぬけだしました。そして、生まれてはじめて手品てしなを見たのです。

## 「ママが六人???'」

大海 赫/作 ブッキング



ママはいそがしすぎて、ぼくたちをかまってくれません。「からだが三つあつたらいいのに」というのが口ぐせです。すると弟と妹が、天才魔術師てんさいまじゅつしにたのんで、ママのからだを六つにふやしてもらおうとお願いしました。



## 「よくいうよ、シャルル！」

ヴァンサン・キュヴェリエ/作 くもん出版

シャルルはだれにも相手にされない、さえない少年です。そのうえ大けがをして、ねたきりになってしまいました。同級生のベンジャマンは、先生にたのまれていやいやシャルルをたずねますが、そこで意外いがいな一面を知ることになりました。

「おりの中の<sup>ひみつ</sup>秘密」

ジーン・ウィリス / 作 あすなる書房

トムは、耳は聞こえるけれど<sup>ことば</sup>言葉が話せない11才の少年です。ある日大好きな<sup>どうぶつえん</sup>動物園で、めすのゴリラ、ザンジの<sup>ひみつ</sup>秘密を知ることになりました。なんと、ザンジは<sup>しゅわ</sup>手話でトムに話しかけてきたのです。



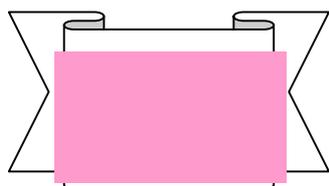
ちしきの本



「花はどこから 花・花びん・水をめぐる3つのものがたり」

一澤 ひらり / 作 福音館書店

花びんにさした美しい花。この花や花びん、水道水はどこからくるのでしょうか？目の前にあるものが、どこからどうやって私たちのところに運ばれてくるのかを、わかりやすく<sup>かいせつ</sup>解説してあります。



落語 (らくご) の本

らくごとは、こっけいな話に『オチ』をつけたものです。オチってなに？と思う人は、この本を読んでみてください。大笑いすることまちがいなし！です。



「<sup>じゅげむ</sup>寿命無」(えほん) 斎藤 孝 / 作 ほるぷ出版

「じゅげむ」を、声に出してよんでみましょう。テンポがよくて耳にこちよく、たのしくなります。



「まんじゅうこわい」(えほん) 川端 誠 / 作 クレヨンハウス

町内の男たちが集まって、自分のきれいなものを言い合うことになりました。すると、松つあんは「まんじゅうがこわい」と言って、ふとんをかぶってねてしまいました。どうしてでしょう？

「<sup>くび</sup>ろくろ首 (ランランらくご 2)」

斉藤 洋 / 作 あかね書房

<sup>よたろう</sup>与太郎がほしいほしいと言って、やっともらった<sup>よめ</sup>お嫁さん。ところがそのお嫁さんには<sup>びょうき</sup>病気があり、夜中になると首が...



「らくご長屋」 1~6

岡本 和明 / 作 ポプラ社

むかし、東京を江戸といったところに、<sup>ながや</sup>長屋というものがありました。この長屋を<sup>ぶたい</sup>舞台にしたシリーズです。ゆかいな<sup>はなし</sup>噺がいっぱい。

# 2がつのこよみ



豆まきがすんだら、立春。こよみのうえではもう春です。でも、まだまだ寒い日が続きます。雪のふる日は、こたつに入って本を読むのもいいですね。

## 《 きょうは何の日？ 》

2月5日「西遊記」に出てくる三蔵法師さんそうほうし（玄奘げんじょう）がなくなった日

2月9日「鉄腕アトム」などのまんがで有名な手塚治虫てづかあさむがなくなった日

2月12日 犬の目線で書かれた「白い牙きば」の作者  
ジャック・ロンドンが生まれた日

2月14日 バレンタインデー  
なぜこの日に、好きな人に  
告白こくはくするようになったのか、  
知ってますか？

2月24日 たくさんの昔話を集めて  
「グリム童話」を書いたグリム兄弟の弟が生まれた日



図書館しょうかい!

ほそいりとしょかん まき  
- 細入図書館の巻 -

国道41号線ぞい、岐阜県との県さかいに、細入地区ほそいりちくがあります。

細入図書館は、細入公民館の中にあって、

いまは、まっしろな雪につつまれています。

小さな図書館ですが、児童書は新しく、人気の本も  
数多くそろっています。スタッフは一人ですが、  
たくさんの方のご利用を、心待ちこころまにしています。



編集・発行 富山市立図書館 富山市丸の内1丁目4-50  
電話 076-432-7272